

富里市耐震化緊急促進アクションプログラム取組状況

(1) 令和6年度の取組内容及び目標

- ① 戸別訪問の実施
- ② 県・協会の実施する講習会等の周知
- ③ 市広報紙へ耐震化の記事を掲載
- ④ 庁舎や民間施設への住宅耐震化のポスター等の掲示
- ⑤ 国・県・市作成の住宅耐震化のリーフレット等による啓発

(2) 令和6年度の実施結果

- ① 戸別訪問の実施
戸別訪問 【十倉 404件】
過去に耐震診断実施後、耐震改修に至っていない方へのフォローアップ
【日吉倉地区 1件】
- ② 県・協会の実施する講習会等の周知
日本建築防災協会発行「木造住宅の耐震化推進テキスト」を窓口に配置
- ③ 市広報紙へ耐震化の記事を掲載
耐震相談会を年6回、耐震関係補助金を年2回、市広報紙に掲載
耐震関連情報を常時、ホームページに掲載
- ④ 庁舎や民間施設への住宅耐震化のポスター等の掲示
耐震関連全般のポスター等を市役所庁舎に掲示
耐震相談会のポスターを民間施設に依頼して掲示
- ⑤ 国・県・市作成の住宅耐震化のリーフレット等による啓発
市役所庁舎にリーフレット等を配置して配布
- ⑥ 耐震関係相談会の実施
年6回開催（5月、6月、7月、9月、10月、11月）
- ⑦ 耐震関係補助実績
木造住宅耐震診断 1件
危険ブロック塀等撤去 2件

(3) 課題と改善策

令和6年能登地震の発生を契機とする防災への関心の高まりからか、耐震関係相談会の実施回数及び相談者数は、昨年度に続き増加傾向であった。

しかし、耐震診断及び改修工事の申請件数は、低調なままであり、戸別訪問を実施した際にも「行政側の補助制度を活用しても、個人での負担が必要な費用が高く、金額如何では建替を行ってしまったほうが効率的である」という声があった。

引き続き、耐震化の重要性について啓発を続けるとともに、戸別訪問により、耐震化に関する働きかけを実施していく。